



健康診断 受診のご案内



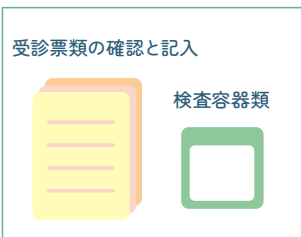
受診の前に当冊子をご覧のうえ、ご準備をお願いいたします。

1. 受診票をご確認ください



受診票には、当日の受付時間・持参物・受診条件（空腹等）が記載されています。左図の受診票以外が同封されている場合は、併せてご確認ください。各検査の禁忌事項については当冊子をご覧ください。

2. 健康診断の準備について



受診票類の記入をお願いいたします（記入例7ページ）。
採便容器は**採便前から提出まで冷暗所に保管**してください。採便は受診の7日前から受診日までの間で、2日分を採便します。なお、生理中は避けてください。採尿キットを渡された方は、健診直前の尿を採って受付にお持ちください。

※大腸がん検診（便潜血検査）では、便中のヘモグロビン（血液）の有無を調べます。温度と採便からの時間経過によりヘモグロビンが減り、精度が下がります。そのため、受診日に近い採便と、冷暗所での保管をお願いしています。



3. 前日・当日朝のお食事とお薬について

検査項目に「**胃部X線**」「**腹部超音波**」が含まれる方、会社や健康保険組合から**空腹受診**とされた方は、前日・当日朝の飲食に制限があります。

胃管内視鏡検査の食事については同封資料をご覧ください。

上記の検査がない方や空腹受診の指定がない方は、普段通りの食事で構いません。



10時間空ける

最後の飲食  →  健診受付

夕食は普段どおり
アルコールは避ける

朝はコップ1杯の
水・お茶のみ 

下記にご注意ください
あめ・ガム ジュース・コーヒー 味見


「空腹受診」について

前日はアルコールを避け、ご飲食は健診受付の**10時間前まで**にお済ませください。

当日朝はコップ1杯（100cc）の水・お茶のみとしてください。

なお、あめ・ガム・砂糖入り飲料・お弁当の味見も飲食に含まれるため、ご注意ください。


血糖を下げる薬以外
普段通り服薬ください



当日朝の服薬について

お薬は普段通りお飲みください。

ただし、空腹受診の方は**血糖を下げる薬**は受診当日の朝のみ中止してください。

 検査に影響が出るため、起床から健診終了までたばこは吸わないでください。
また、当協会敷地内は全面禁煙です。

4. 脱ぎ着しやすい服装でお越しください

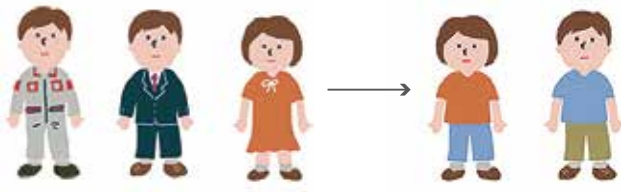
検査の際に、腕をまくったり、服や下着、金属類（アクセサリ・時計）を外していただく場合があります。脱ぎ着しやすい服装での受診をお願いいたします。

当協会施設にて、生活習慣病健診や胃がん検診を受診される方は、こちらで用意した受診着に着替えていただきます。

なお、巡回健診の検診車は男女共用です。

作業着・スーツ・制服
ストッキング・加圧肌着
ワンピース・ネックレス類

Tシャツ（無地）や
ジャージ
寒いときは脱ぎ着しやすい上着を



外していただくもの

ストッキング、ボディスーツ等、体を締め付けるものは脱いだ上でご受診をお願いいたします。

ネックレスやネクタイ等も一部検査で外していただきます。

眼圧検査ではコンタクトレンズを外していただくため、ケースをご準備ください。

ワンピースは脱ぎ着できないためご遠慮ください。

5. 持ち物をご確認ください



持参物

受診票の持ち物欄をご覧ください。
記入した受診票、採取した検査容器、保険証情報が分かるもの^{*}をお持ちください。
その他の書類（会社指定の受診票等）がある方は、併せてお持ちください。

※保険証について

2025年12月2日以降、従来の保険証は利用できません。
受診の際は、**マイナ保険証**または**資格確認書**をお持ちください。

保険証情報の変更について

お申込みの後に保険証情報が変わった場合、健診費用や検査項目に変更が生じる場合があります。
お手数ですが、当協会担当まで必ず事前にご連絡ください。

6. 採血検査について

採血は利き腕かどうかに関わらず、状態の良い方で行います。

採血のときに気分が悪くなった、しびれがあった、血液が止まりにくい、血液透析中、乳房切除手術を受けた
アルコール綿に弱い、皮膚アレルギーがある方は、採血時にお申し出ください。



採血後の5分間安静について

採血により、内出血・腫れ・痛み・しびれ、迷走神経反射（冷汗・めまい・意識消失等）が起こる場合があります。安全のため、採血後に5分間程度の圧迫止血と安静にご協力ください。

※1万～10万人に1人の割合で神経に針が触れてしまい、しびれ、痛み等が続くことがありますが、ほとんどが数週間で消失します。
これらの症状が起きた際は看護師にお知らせください。

7. 検査の中止と禁忌事項について

お客様の安全のため、**当日の体調や状況等により、当協会の判断で検査・健診を中止**させていただく場合がございます。

また、各検査における禁忌事項（当ページ）もご確認ください。

大動脈瘤・解離（胸・腹部）の既往がある方は主治医への確認をお願いいたします。

◀ 妊娠中、または妊娠の可能性がある方 ▶

以下の検査は受診できません。

- ▶ 胸部・胃部・乳房X線検査、CT検査、MRI検査、内視鏡検査、呼吸機能検査、体脂肪測定
(妊娠中のみ)



◀ インスリンポンプ・持続グルコース測定器を装着中の方（リブレ等） ▶

上記の機器は誤作動のおそれがあるため、胸部・胃部・乳房X線検査、CT検査、MRI検査の際に外していただきます（当協会スタッフによる脱着はいたしかねます）。

検査前に脱着について主治医への確認をお願いいたします。また、健診日程を機器の交換時期と合わせることをおすすめいたします。



胃部X線検査 (バリウム)

- **大動脈瘤・解離（胸・腹部）のある方は、主治医の許可が必要です。事前に必ず確認してください。**
- 当日の腹部超音波検査で腹部大動脈瘤があり、破裂の危険性がある場合
- 当日の血圧測定値の平均が収縮期血圧180mmHg以上または拡張期血圧110mmHg以上
- 過去にバリウムによる副作用（息苦しさ、発疹、腸閉塞等）を起こしたことがある
- 過去にバリウムを誤嚥し、医師から検査禁忌とされた
- 腎臓疾患、心臓疾患等で水分摂取制限をしている
- 植込み型除細動器 (ICD) を装着している
- 体重が130kg以上(撮影装置の耐荷重を超えるため)
- 腸閉塞またはイレウスの既往がある



胃管内視鏡検査

- **大動脈瘤・解離（胸・腹部）のある方は、主治医の許可が必要です。事前に必ず確認してください。**
- 当日の腹部超音波検査で腹部大動脈瘤があり、破裂の危険性がある場合
- キシロカイン（胃管内視鏡検査や歯科治療等で局所麻酔に使用する薬剤）のアレルギーがある
- 体重が 200kg 以上



禁忌事項 (続き)

乳房X線検査



- 下記の装置を装着している
ペースメーカー、植込み型除細動器(ICD)、植込み型心臓モニタ(ICM)、V-Pシャントチューブ(脳室と腹腔を連絡する細い皮下チューブ)、CVポート(皮下薬物注入器具)
- 豊胸・美容術のうち、以下に当てはまる
バックプロテーゼ(シリコンバッグ)挿入法・人工乳腺法(ジェル状・液体状の内容物が詰められたバック(インプラント)を挿入する豊胸術)
シリコン、コヒーシブシリコン、バイオセルバック、クリスタルバック、CMCバック、生理食塩水、ハイドロジェル等シリコンやパラフィン等を直接注入している

呼吸機能検査



- 心筋梗塞の既往があり、「治療中」、「経過観察」、「放置」のいずれかである
- 脳血管障害(脳動脈瘤)の既往があり、「治療中」、「経過観察」、「放置」のいずれかである
- 大動脈瘤・解離の既往があり、「治療中」、「経過観察」、「放置」のいずれかである
- 当日の血圧測定で収縮期血圧が1回でも200mmHg以上ある場合
- 当日の腹部超音波検査で腹部大動脈瘤があり、破裂の危険性がある場合

胸部CT検査



- 植込み型除細動器(ICD)を装着している
- 10秒間の息止めおよび体動を止められない

脳MRI検査



- ペースメーカー、植込み型除細動器(ICD)、植込み型心臓モニタ(ICM)を装着している
- 人工内耳や神経刺激装置等の体内電子装置を装着している
- 可動型義眼(マグネット式)を装着している
- 冠動脈ステント留置術3か月以内である
- 体内金属がある(部位・手術方法による)
- 極度の閉所恐怖症である
- 体重120kg以上または胸・腹囲130cm以上
- マグネットネイル、ジェルネイル、金属を含む顔料を使用したマニキュア等を塗っており、検査時に落とせない

体脂肪測定



- ペースメーカー、植込み型除細動器(ICD)、植込み型心臓モニタ(ICM)を装着している



8. よくある質問

Q 大腸がん検診の便はいつ採れば良いですか？



検診の7日前から検診日までの間で、2日分を採便してください。

Q 前日の飲酒は良いですか？

検査に影響するため、お控えください。週に2日は休肝日を。



Q 朝、ひとくち食べてしまいました

空腹での受診が必要な方は、受診日の変更、または、一部検査を中止とさせていただきます。お弁当や朝食の味見がよくあります。お気をつけください。



Q 空腹受診とされていますが、飲んで良いお茶の種類は？

砂糖、人工甘味料、炭酸、機能性飲料、コーヒー、薬効のあるものは避けてください。迷う場合は、水や白湯をお飲みください。

Q 空腹受診とされていますが、薬を飲んで良いですか？

良いですが、健診直前は避けてください。ただし、血糖を下げる薬は中止してください。不安な点は主治医にご相談ください。

Q 体調が少し悪いです

37.5℃以上の発熱や風邪症状のある方、体調が優れない方は受診の延期をお願いいたします。

Q 生理中ですが、検査できますか？

尿検査・子宮頸がん検診は検査できます。ただし、大腸がん検診（採便）はできません。

Q コンタクトレンズは外しますか？

眼圧検査を受診される方のみ、検査の際に外していただきます。ケースをお持ちください。他の検査では外しません。

Q 健診結果票を失くしました

再発行は手数料・送料込みで2,200円です。コンビニ支払いのみ対応しています。ご依頼から発送まで5営業日程度いただきます。

子宮頸がん検診について

- ・生理中でも検査は可能です。
- ・子宮頸がんは性交渉によるヒトパピローマウイルスの感染が主な原因のため、性交渉未経験の場合は発生リスクは低いと考えられています。希望される方は受診可能です。
- ・子宮全摘術を受けた方は検査の必要はありませんが、婦人科の病気にかかる可能性は残ります。気になる方は医療機関の受診をおすすめします。

がん検診について

がん検診の目的は、早期発見と治療によって、がんで亡くなる方を減らすことです。各種検査にはメリットとデメリットがあります。詳しくはホームページをご覧ください。



オプション検査について

当協会では各種検査をオプションとして受診することができます。

事前にお申し込みが必要です。

なお、巡回健康診断は会社単位でのお申し込みとなることと、機材等の関係により、ご要望に添えない場合がございます。



各種お問合せ・お申込み先

検診車による巡回健康診断

担当：産業健診課

電話：019-638-7187（直通）

（受付 9:00～17:00 土日祝除く）

BigWaffle（盛岡）での健康診断・人間ドック

担当：施設健診課

電話：0570-00-7185（ナビダイヤル）

（受付 9:00～17:00 土日祝除く）

県南センター（金ケ崎）での健康診断・人間ドック

担当：県南センター健診課

TEL：0197-44-5711（代表）

（受付 9:00～17:00 土日祝除く）

メールでのお問合せ

ホームページの「お問合せフォーム」から

www.aogiri.org（「よぼういがく 岩手」で検索）

※お急ぎの方はお電話にてご連絡ください。

アクセス

BigWaffle（盛岡）

〒020-8585 岩手県盛岡市北飯岡四丁目8番50号

県南センター（金ケ崎）

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ケ崎町西根前野209番地1

※両施設とも無料駐車場完備（普通車のみ）

当冊子PDFについて

PDFデータ版は、ホームページ下部

「名簿・申込書・パンフレットダウンロード」よりダウンロードしてご利用いただけます。



すこやかに生きる力を
公益財団法人 岩手県よぼういがく協会



協会公式キャラクター
「アーリー」